

Nutrition Support Times

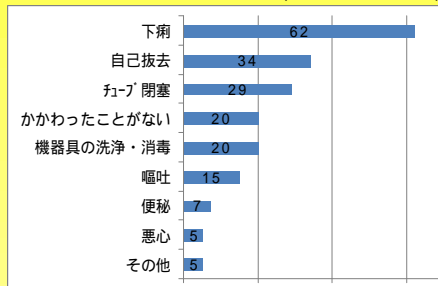
2009 濃厚流動食試飲会大盛況！感謝！

経腸栄養剤の種類は増え続け進化しています。内容の充実そして病態別、どれを使えばいいのかわからず迷ってしまいそうです。使い分けに悩みそうです。大事なことは患者さんが飲めるかということであって、医療従事者がその味を知ってお勧めすることが本来の姿でありそれらを選択することが必要です。また今回のもう一つの目的として、RTH製剤について知っていただくことができました。当院では経腸栄養の患者数が非常に多く、作業の手間もはかりしれません。イルリガートルなどの清潔操作にも気を使いながら投与しなければなりません。しかしRTH製剤であれば吊るしてつなげるだけで、開封しなければ24時間持続投与も可能です。細菌汚染の心配も減少し手間もかかりません。時代の流れとしては早く切り替えていきたいところです。今回168名もの方に参加いただきありがとうございます。私たちNSTは日々前向きに栄養管理に取り組み、皆さんへ情報を伝達していこう

と思っています。栄養は医療の基本であり、どの患者さんにも必要であります。皆様のご協力をいただいで今後も研鑽練磨いたします。



経腸栄養で困ったことは？
(アンケートより)



NCM 講演会

試飲会の裏で「経腸栄養剤について」ということで東別府チアマンからわかりやすい講義をしていただきました。現在栄養管理上、経腸栄養剤はなくてはならないものであります。きっと患者さんの役にたつでしょう。



薬品の経管投与で困ったことはありませんか？

タケロン OD 錠・バリアスピリン錠(粉末化)・ピリナジン末の組み合わせで10Fr.のチューブが閉塞したという事例を調べました。タケロン OD 錠は温湯では凝集し閉塞の可能性があります。常温の水で溶解(懸濁)させたということでしたので閉塞の可能性は少ないと考えます。バリアスピリン錠は、粉末化されており閉塞の可能性は少ないと考えます。最後に、ピリナジン末は、製薬メーカーに確認するがデータなく、他社のアセトアミノフェン製剤で溶解状態は悪いとなっていました(12Fr.投与可の報告あり)、が数人の看護師さんに聞くとピリナジンで閉塞したことはない・・・で、実際にピリナジンを温湯・水に入れてみると溶解せず結晶状の末が残り、結局溶けきらずに残りました。この結晶が詰まってチューブの閉塞を起こしたと考えられます。投与時は、ピリナジン末はできれば単剤投与で、振りながら分散させて注入し、十分フラッシュする必要があると考えます。

このような、事例がありましたら、薬剤部までお知らせください。配合変化や閉塞の可能性のある薬品・組み合わせなどのデータを集積しフィードバックしていきたいと思っております。

簡易懸濁の実際 薬品の経管投与例

アルロイドG	8Fr.を通過せず、希釈により通過するが、希釈により力価が落ちるので処方変更を考慮する。
漢方薬	温湯に入れた後、すくによく振れば経管投与が可能であるという報告あり。
グラマール細粒	疎水性のため懸濁しないので、錠剤に処方変更を考慮する。
酸化マグネシウム	8Fr.は通過せず、12Fr.で通過のデータあり。または、マグミット錠に処方変更を考慮する。ネオドバストーン錠・アルドメット錠・ドブスカプセルなどで薬効低下(色調変化)、タンボコール錠で沈殿の報告あります。
タケロンOD錠	55℃の温湯を加えると凝固シタマができるので、常水または投与直前の冷めた温湯に入れる。15分以内に投与する。 同じくPP1のオメプラー錠・バリエット錠は腸溶錠なので十二指腸チューブなら要破壊で投与可能だが、チューブの先端が胃内の時は不可(チューブの先の位置に注意)。
タナドーパ顆粒	熱で凝固し、付着しやすいので、投与直前に乳鉢ですりつぶして、水で懸濁して投与する。そのままの顆粒では適応不可
デバケンシロップ	酸性領域で解離し、油性状態になるため、酸性薬品と混ぜない。 または、単剤投与する。解離した場合、メイロン添加で溶解の報告あり。
塩化ナトリウム	クラビット錠・フロモックス錠・メイアクトMS錠等との同時懸濁で抗菌剤の溶解遅延の報告があり、他剤との配合変化も考えられるので、塩化ナトリウムは、単剤投与が望ましいと考えます。できれば、白湯に溶かして注入して経腸栄養剤は、一般的にナトリウム含量が少ないため、塩化ナトリウムを処方されることがありますが、一緒に混ぜると一部の成分が沈殿して、チューブが閉塞しやすくなります(塩化ナトリウムが通常量なら問題なしの報告もありますが・・・)。

NCM 講演会予定

月日	内容	担当
7/23	経静脈栄養について	西岡
8/27	静脈栄養と感染	未定
9/24	未定	未定

毎週水曜日 PM11:00 ~ カンファレンス・回診
カンファレンス場所: 8F(861)
NSTカンファレンスルーム